

1/9

能登半島地震における 緊急消防援助隊活動の報告会を開催!

1月1日(祝)～4日(木)まで緊急消防援助隊(第1次隊)として、救急小隊および消火小隊が能登半島へ派遣され、救急小隊として出動した半田消防署の隊員3名が市長に活動内容や現地の状況などを報告しました。

現在の半田市の被災地支援状況については、右記QRコードをご覧ください。



《報告・体験談》

『災害はとにかく準備が大切!』



消防司令補
とみ た やすふみ
富田康文さん

1日の19時頃、半田消防署を出発し、出動中に派遣先が石川県輪島市門前町に決定しました。しかし、道路の損壊が激しく、通れる道を探しながら行ったり来たりを繰り返し、出発から現地まで到着するのに24時間かかりました。現地では、救急小隊は傷病者の救急搬送を任務とし24時間態勢で救急要請に対応、消火小隊は、倒壊家屋の人命検索を行ってきました。

災害はとにかく準備が大切です!今回は、日頃の訓練の甲斐あり、出動要請から無駄なく出動できました。市民のみなさんには、災害が発生しても公的な救助は早くて24時間後になると考えてほしい。まずは自助、共助を大切にし、食料やカセットコンロ、非常用トイレなどの備えをしっかりと確認してほしいです。

『普段使っている便利なものは災害時には使えない!』



消防士長
かべ やしんいちろう
壁谷慎一郎さん

現地に到着すると、普段使用しているスマートフォンなどの通信機器はまったく使えず、情報が得られないため、精神的に不安な状態でした。災害時には普段使っている便利なものは使えないということを想定し、準備しておくことが大切だと感じました。

『役に立てる仕事ができ良かった!』



消防副士長
さいとう りょう
佐藤翔さん

初めて被災地に出動しましたが、倒壊する家屋などを見て、目の前で起きていることに実感が持てませんでした。日常の生活のありがたさを感じるとともに、涙ながらにお礼を言うてくださる方を見て、役に立てる仕事ができ良かったと思いました。

1/30

『HANDA市民討議会2023』 市長へ提言書が提出されました!

市民が主体となり開催された『HANDA市民討議会』において討議された“自分たちで楽しみながらできるゼロカーボンの取組”について、HANDA市民討議会実行委員会から市長に提言書が提出されました。

実行委員会委員長は、“市民と行政が地域にある課題に対して、一緒に解決策を考える仕組みができよかった。今回の提言で終わることなく、持続可能な仕組みとして継続していきたい”と話されました。

詳しい提言内容については、市ホームページをご覧ください。



▲市ホームページ

